



北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園
文責 校長 吉本一也



一年の節目に成長を確認しよう

1・2年生にとっては後期の実習も終わり、生徒たちは進路の先生を交えて実習後の振り返りが行われています。3年生はこれから少しずつ就職内定の声も聞こえてくることでしょう。

生徒の皆さんにとって、令和5年はどんな一年だったでしょうか。一年の節目に物事の結果だけで自分自身を評価するのではなく、結果に結びつかなくても、「頑張ったこと」「努力したこと」を振り返ってみてください。結果につながらなくても、壁にぶつかっていると感じるなら、それはあなたが前に進んでいる証拠です。

一つでも、小さな事でも構いません、自身にとってプラスの出来事を見つけてみてください。そしてそれを自信に、3年生はいよいよ社会人として、1・2年生は3学期に、そして一つ上の学年に向けての推進力(前に進む力)にしてください。

令和5年のご協力に感謝いたします。

4月から保護者の皆様には様々な学校行事への感想、アンケートのご協力ありがとうございました。学校だよりでは、その一部しか紹介できませんでしたが、皆様の貴重なご意見は確かに拝受いたしました。沢山のお褒めの言葉や、保護者の目線で感じたこと、気づいたことなど、大変参考になりました。

今月中には、1年間の学校経営を振り返る「学校評価アンケート」も実施する予定です。より良い中央高等学園に向けてご協力いただきますようお願いいたします。

どうぞよいお年を迎えください。

地域との交流を再開しました

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、中断せざるを得なかった地域との交流が再開しました。

まずは10月31日「沢見あやめのもり保育所」の園児さんと本校の農耕班が育てたサツマイモの収穫を一緒に行いました。園児さんたちは、高校生の「お兄ちゃん」、「お姉ちゃん」とペアになって土を掘り、中から出てきた大きなお芋に歓声を上げていました。

続いて清掃班が11月6日「天籟寺市民センター」、7日「沢見市民センター」に清掃に入らせていただきました。校内で学んだ清掃の技術を、別の場所で実演することで、生徒にとってはさらなる技術の定着につながると思います。

そして11月7日地域の皆さんから要望が多かったパンの販売が実現しました。パン販売については新型コロナウイルス感染症の影響だけでなく、コロナ禍前に比べ生徒数の減少から販売が困難になっていました。この日のために沢山用意していたパンはあっという間に売り切れてしまいました。当日は農耕班の野菜販売、事務班のカレンダー等の販売も行われました。

本校の作業学習の目的は、作業そのもののスキルの習得よりも、「卒業後の自立と社会参加」に向けて、働く意義や、コミュニケーションを学ぶことにあります。

今後も校内にとどまらず、地域の皆さんにも育てていただける学校でありたいと願っています。



12月の合言葉



「真似る」は「学ぶ」!

「学ぶ」ことのスタートは「真似る」こと! あの人みたいになりたい! あなたのモデルは誰ですか? あなたは誰かのモデルになれていますか?



1月行事

1月9日(火)授業再開

1月17日(水)・18日(木)・19日(金)入試の為自宅学習

1月22日(月)~25日(木)教育相談

1	金	12月	11	月		21	木	1年進路懇談
2	土		12	火	2年校外学習	22	金	全校集会
3	日		13	水	3年クラスマッチ・2年進路懇談	23	土	
4	月	実習報告会	14	木	3年消費生活講座・2年進路懇談	24	日	
5	火		15	金	2年進路懇談	25	月	冬休み
6	水	全校集会	16	土		26	火	
7	木	雇用促進セミナー 技能検定 PTA 理事会	17	日		27	水	
8	金		18	月	1年進路懇談	28	木	学校閉庁日
9	土		19	火	1年進路懇談	29	金	学校閉庁日
10	日		20	水	1年進路懇談	30	土日	